

南魚監 95号
平成31年2月22日

南魚沼市長 林 茂 男 様
南魚沼市議会議長 小 澤 実 様
南魚沼市教育長 南 雲 権 治 様
南魚沼市農業委員会会長 小 野 塚 清 一 様

南魚沼市監査委員 小 林 勝 巳
南魚沼市監査委員 牧 野 晶

定期監査及び行政監査の結果に関する報告について（提出）

地方自治法第199条第2項及び第4項の規定に基づき、定期監査及び行政監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を下記のとおり報告します。

記

1 監査の対象

平成30年度における財務及び経営に関する事務事業全般

2 監査の対象箇所

財政課、企画政策課、廃棄物対策課、塩沢学校給食センター、学校教育課、建設課、税務課、U&Iときめき課、市民課、城内診療所、消防本部、水道課、下水道課、介護保険課、会計課、病院（市民・大和）、生涯スポーツ課、社会教育課、商工観光課、総務課、子育て支援課、福祉課、家畜指導診療所、環境交通課、都市計画課、農業委員会事務局、農林課、保健課

3 監査の期間

平成30年10月31日から平成31年1月16日まで

4 監査の方法

あらかじめ提出を求めた監査資料に基づき関係書類を審査し、必要により所属長及び関係職員から事業執行状況等の説明を受け、質疑応答や、関係帳簿及び書類の抽出による調査等の方法で実施した。

5 監査の主眼

財務に関する事務の執行が適法適正かつ効率的に行われているか、事務事業の執行が合理的かつ効率的に行われているかを主眼とした。

6 監査の結果

監査の結果、おおむね適正に事務処理がなされていた。軽微な事項については、口頭で改善又は検討を要望した。

なお、各課共通事項及び各課個別事項は別紙のとおりである。（表中の金額については、単位未満四捨五入とした。）

(別紙)

<各課共通事項>

預り金の保管状況は、次のとおりである。

取扱課	種 類	保管 件数	保管場所	施 錠		鍵管理者
				有	無	
企画政策課	通帳と印鑑	2	会計課の金庫	○		会計管理者
建設課	通帳と印鑑	3	担当の机		○	通帳等別々に保管
税務課	現金(つり銭含む)	1	課の保管庫	○		係長
市民課	現金(つり銭含む)	4	会計課の金庫	○		会計管理者
消防本部	現 金	3	本部の金庫	○		次長
下水道課	現金(つり銭含む)	1	水道課の金庫	○		水道課長
会計課	証書と印鑑	1	課の金庫	○		会計管理者
病院(市民・大和)	通帳と印鑑	2	病院の金庫	○		課長
生涯スポーツ課	通帳と印鑑	7	課の金庫	○		課長
社会教育課	通帳と印鑑	7	課の金庫	○		課長、担当
	現 金	5	課の金庫	○		課長、担当
商工観光課	通帳と印鑑	30	部の金庫	○		課長
	現 金	1	部の金庫	○		課長
総務課	通帳と印鑑	2	課の保管庫	○		課長
	現 金	1	会計課の金庫	○		会計管理者
子育て支援課	現 金	1	課の書庫	○		課長
福祉課	通帳と印鑑	8	課の書庫 会計課の金庫	○		課長 会計管理者
	現金・JR回数券	2	課の書庫	○		課長
環境交通課	現 金	1	担当の机		○	—
農業委員会事務局	現金(つり銭含む)	2	委員会の保管庫	○		局長
農林課	通帳と印鑑	3	部の金庫	○		課長
保健課	現 金	3	課の書庫	○		課長

各課より提出された報告書に基づき、書類監査及び口頭での質問を行った。

預り金の保管状況は、おおむね適正であったが、鍵の管理は慎重に行うこと、及び施錠無については施錠をすることを指摘した。

<各課個別事項>

○財政課

1 主な事務分掌

予算編成、地方交付税、財産管理、用地物件交渉、契約、工事検査、車両運行管理

2 監査の対象項目

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 工事検査の実施状況について
- (5) 施設の防犯対策状況について
- (6) 施設管理費の削減状況について

3 所感

財政計画と実施計画との整合性を図るとともに、決算結果による事業の検証・見直しを厳密かつ継続的に行い、予算編成に活かしていただきたい。財源確保は非常に厳しい状況であるが適正な財政運営に努め、継続可能な財政基盤の構築がより一層図られることを望むものである。また、市が保有する普通財産について有効活用の推進を望むものである。

○企画政策課

1 主な事務分掌

総合計画実施計画、公共施設更新整備計画、行政改革、職員定員管理、総合戦略・人口ビジョン、広域連携、男女共同参画、各種統計調査

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 魚沼地域定住自立圏の活動状況について
- (5) 第2次総合計画の見直し状況について

3 所感

高齢化や人口減少による税収入の減少、普通交付税の合併算定替えの終了による交付税の縮減など厳しい財政状況であるが、第2次総合計画に掲げた目標の実現に向けたまちづくりと、第2次財政計画に掲げた持続可能な財政運営との整合性を図り、さまざまな社会経済情勢の動向を踏まえ、新たなまちづくりの推進を図っていくことを望むものである。また、さらなる発展のために、市民、産業、行政と協働し安心していきいきと暮らせるまちづくりの推進にも取り組んでいくことを望むものである。

○廃棄物対策課

1 主な事務分掌

一般廃棄物処理計画、一般廃棄物収集運搬、ごみ減量化、再資源化対策、指定ごみ袋管理、不法投棄、野焼き対応、ごみ処理施設運営管理（可燃、不燃、し尿等）、最終処分場管理、処理施設運転業務委託・指導管理、金城の里管理、新ごみ処理施設建設準備

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 可燃・不燃ごみ処理手数料、し尿汲取り手数料等の収納状況について
- (5) し尿等受入施設の稼働状況について
- (6) 可燃ごみ処理施設の今後の修繕計画について

3 所感

市の重要課題である新ごみ処理施設整備では、昨年3月から新ごみ処理施設建設予定地周辺行政区への説明会を行うとともに、市民参加による6回の先進地視察を行うなど丁寧な説明に努めている。課題が山積しているが、今後も慎重に対応し方向性を見極めていくことを望むものである。また、新ごみ処理施設が完成するまでは、現在の可燃ごみ処理施設の安定した施設運転を図り的確な保守管理に努めることを望むものである。

○塩沢学校給食センター

1 主な事務分掌

塩沢給食センターの管理運営

(塩沢小、栃窪小、総合支援学校及び塩沢中学校の給食約1,100食の提供)

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 学校給食の実施状況について
- (5) 異物混入の対策について
- (6) 施設の修繕計画について
- (7) 賄材料費請求明細書について

3 所感

職員の所属が市職・県職・委託業者と異なる中、積極的にコミュニケーションを図り、業務が円滑にいくよう努力している。衛生管理には細心の注意を払っているが、問題が生じた際には「報告・連絡・相談」を速やかに行い、早期解決を図っていただきたい。

給食は地元食材に触れる大切な機会でもあり、食育の面でも果たす役割は大きい。子どもたちの健康を守るため、今後も安心安全な給食が提供されることを望むものである。

○学校教育課

1 主な事務分掌

学校運営、学校施設管理、学校保健、教育指導、教科書関係、学習指導の調査・研究・指導、学校給食、学童保育

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について

- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 奨学金の貸与・返済の管理状況について
- (5) 特別支援教育事業の状況について
- (6) 学校諸費の未収金状況及び収納対応について

3 所感

少子化の進行に伴い進められている小学校の統廃合関係は、協議会や地区民との協議を重ね順調に進捗している。新しい学校の歴史の始まりとして、将来を見据えた学校環境づくりに今後一層努力することを望むものである。また、学校統廃合に伴う旧校舎の利活用については、地域住民と企画政策課との繋ぎ役として連絡調整を図ることで有効な施設活用となることを望むものである。

○建設課

1 主な事務分掌

道路河川等維持修繕、災害復旧、道路除雪、水路管理、道路新設改良等設計・施工管理、橋梁点検・修繕設計、境界立会い、道路占用許可、消雪電気料補助、部外設計

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 道路占用料の徴収状況について
- (5) 国有地（赤線・青線）の管理状況について
- (6) 除雪路線の見直し状況について

3 所感

昨年度からの課題である除雪経費削減の取り組みとして、今年度は除雪路線の見直し案の作成を行い地元行政区への説明会を行った。今後の課題も多いと思われるが、冬期間の生活道路の確保に努めるとともに、効率的かつ効果的な見直しの検討を継続していくことを望むものである。また、道路施設等の補修工事、市民からの要望など、市民が安全で安心して暮らせるよう事業優先度を勘案し事業実施を図っていくことを望むものである。

○税務課

1 主な事務分掌

市税、収納管理、滞納整理

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 市税等の調定・収納状況について
- (5) 市税の未納・滞納処分状況について
- (6) 市税の執行停止の状況について
- (7) 評価替え後の問い合わせ対応状況について

3 所感

平成30年9月末現在の収納状況は、下表のとおりである。(単位：千円、%)

区 分	平成30年9月末			平成29年9月末		
	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
現 年 分	6,850,425	4,214,299	61.5	6,943,518	4,245,558	61.1
滞 納 繰 越 分	1,092,824	67,064	6.1	1,172,961	54,467	4.6
一 般 会 計	7,943,249	4,281,363	53.9	8,116,479	4,300,025	53.0
現 年 分	1,160,639	451,162	38.9	1,300,363	504,850	38.8
滞 納 繰 越 分	211,630	39,999	18.9	253,856	45,901	18.1
国 保 会 計	1,372,269	491,161	35.8	1,554,219	550,751	35.4

収納率は、前年同期に比べ、一般会計で0.9ポイント、国保会計で0.4ポイントの増となった。近年、現年分の収納率は97.5～97.6%と高い率を維持しており、「滞納を増やさない」ための努力が窺われる。滞納分の徴収については、関係各課と連携しつつ効率化を図り、今後も収納率の向上に努めていただきたい。

課税事務の執行にあたり、データのチェック体制の確立と課内の連携を強化し、常に緊張感を持ち適正な課税に努めるよう望むものである。

○OU&Iときめき課

1 主な事務分掌

メディカルタウン構想、人口減少問題プロジェクト、地域活性化事業、地域コミュニティ活性化事業、移住定住促進、ふるさと納税、雪資源活用事業

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算の執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) ふるさと納税の返礼品見直し状況について
- (5) 雪の利活用による事業状況について

3 所感

既存事業の継続と新規事業対応に鋭意努力しているが、体制としてマンパワー不足が感じられた。状況に応じた各組織の横断的な体制づくりを行い、事業が円滑かつ発展的に展開されることを望むものである。

市が地域再生法に基づく指定を行い事業委託した南魚沼市まちづくり推進機構については、担当課として事業監督を行うとともに連携を図り、将来性のある事業所基盤を構築し、効果的かつ効果的な委託事業が展開されることを望むものである。

○市民課

1 主な事務分掌

戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、マイナンバー、国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 国保改正に伴う国保の運営状況について
- (5) 後期高齢者医療保険料の滞納、不納欠損状況について
- (6) マイナンバーカード等の個人情報の管理状況について

3 所感

国民健康保険制度の改革により、国保財政運営が県に移管され、保険税の負担軽減がされるとともに、一般会計からの法定外繰入に頼らない財政運営も期待できるようになったが、被保険者の減少による保険税収入の減、被保険者の高齢者層の増加に伴う保険給付費の上昇など、今後も厳しい運営を余儀なくされると思われる。引き続き堅実な運営に努め現行税率の維持に努めていただきたい。

後期高齢者医療保険料の不納欠損処分については、おおむね適正に処理されていた。未納者に対しては、早期の相談ときめ細やかな対応に努めていくことを望むものである。

○城内診療所

1 主な事務分掌

城内診療所の管理、運営

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 上半期業務状況について
- (5) 未収金の収納状況について
- (6) 薬品の保管状況について

3 職員体制 (単位：人)

職 種	常勤	臨時・非常勤
医 師	0	1 (4)
看 護 師	1	1 (1)
准 看 護 師	0	1
診療放射線技師	1	(1)
事 務 職	2	0
計	4	3 (6)

* () 内は、非常勤

4 業務の状況

(1) 患者数 (9月末現在) (単位：人、%)

区 分	平成30年度	平成29年度	比較増減	前年度比
外来患者数	(200) 3,487	(245) 3,709	(△45) △222	(81.6) 94.0

*外来患者数欄の（ ）は初診患者数の再掲

(2) 収支状況 (9月末現在)

(単位：千円)

区 分	収 入	支 出	差 引
平成30年度	22,242	42,041	△19,799
平成29年度	24,676	44,140	△19,464
比較増減	△2,434	△2,099	△335

5 所感

常勤医不在により、かかりつけ医の体制ができていないことが、患者の減少に繋がっている。医師不足は深刻であるが、今後も、地域医療の拠点としての役割を担うべく、医師確保に努め、地域の診療所ならではの創意・工夫により、独自の医療体制を模索していくことを望むものである。

○消防本部

1 主な事務分掌

火災・救急・山岳遭難・災害等の出動、建築確認申請同意、危険物、消防団

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 救急・救助活動の実施状況について
- (5) 車両の管理・整備計画（消防団車両含む）について

3 所感

病院再編成後の救急搬送は安定してきたが、基幹病院の受け入れ体制の縮減からドクターヘリの要請件数が増えてきているが、年間を通して使用できるヘリポートがないことが、今後の課題であると感じたところである。

近年、中高年者の登山者が増加していることに伴い山岳救助事案が急増し、消防署の出動体制にも影響が及んでいる。各関係団体との連携を図るとともに、日頃より自己の健康と安全管理に努め、生命を守るという使命を担っていくことを望むものである。

○水道課

1 主な事務分掌

水道事業の経営及び計画、水道施設の建設、維持管理及び災害復旧

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 上期決算状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 不納欠損金の処分状況について
- (5) 水道料金福祉減免制度の申請状況について

3 上期業務執行状況

(1) 有収水量（9月末現在）

（単位：m³）

区 分	平成30年度		平成29年度		比較増減	
	使用量	超過量	使用量	超過量	使用量	超過量
家庭用	2,458,520	1,496,512	2,429,306	1,466,631	29,214	29,881
営業用	365,350	322,426	391,769	341,540	△26,419	△19,114
工場用	50,644	44,946	47,643	43,098	3,001	1,848
官公署	129,157	125,450	127,976	123,552	1,181	1,898
その他	173,708	158,960	177,871	164,109	△4,163	△5,149
合計	3,177,379	2,148,294	3,174,565	2,138,930	2,814	9,364

(2) 損益（9月末現在）

（単位：千円・%）

区 分	平成30年度	平成29年度	比較増減	前年度比
1 営業収益	758,727	784,028	△25,301	96.8
2 営業費用	710,472	723,253	△12,781	98.2
営業利益	48,255	60,776	△12,521	79.4
3 営業外収益	288,983	290,208	△1,225	99.6
4 営業外費用	104,229	119,800	△15,571	87.0
経常利益	233,009	231,184	1,825	100.8
5 特別利益	0	482	△482	皆減
6 特別損失	10	10	0	100.0
当年度純利益	232,999	231,656	1,343	100.6

4 所感

今年度は、経営戦略の見直しとして、畔地浄水場の延命化修繕計画と財政計画の策定を行っている。また、地域別配水方式に向けた非常用水源の整備については、六日町、塩沢地区の重要非常用水源地において既設井戸の地下水位の動向や地盤沈下の影響検証を行っている。将来を見据えた最善の検討を進めるとともに、事業者の使命として、市民へ安心で安全な水を供給していくことを望むものである。

○下水道課

1 主な事務分掌

下水道事業の経営及び計画、下水道施設の建設、維持管理及び災害復旧

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 不明水対策の状況について
- (5) 公営企業会計への移行に向けた取組み状況について
- (6) 分担金、負担金等の不納欠損状況について

3 所感

平成29年度末の汚水処理人口普及率は98.7%（前年同様）、接続依頼通知の効果により水洗化率は90.1%（前年度比1.1ポイント増）となった。引き続き水洗化率の向上を図っていただきたい。

平成31年4月の上下水道部への機構改革、公営企業会計への移行により、業務に混乱をきたさないよう慎重に準備を進めていただきたい。下水道事業は面整備がほぼ終了し、メンテナンス中心となる。包括的民間委託、処理場統廃合の検討を進め、施設等維持管理コストの縮減を図り、健全な事業運営の維持を可能にすべく、一層の努力を望むものである。

○介護保険課

1 主な事務分掌

介護保険事業、地域包括支援センターの運営

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 介護ボランティア制度（委託）の実施状況について
- (5) 介護人材確保緊急支援事業の実施状況について
- (6) 介護保険料の未納者への対応状況について

3 所感

第7期介護保険事業計画の基本理念に掲げている「心豊かに元気で暮らし、地域ぐるみで支えあうまち」を目指し、初年度として各種介護予防事業に取り組んでいる。

だれもが住み慣れた地域で、健康で生き生きと自立して暮らせるまちづくりを目指し、地域の中で高齢者を見守る「地域包括ケアシステム」の構築を推進し、在宅医療、介護、地域との連携による一体化した体制づくりを図っていくことを望むものである。

○会計課

1 主な事務分掌

資金管理、決算書調製、支出命令書等審査確認事務、各会計歳入・歳出事務、窓口収納

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 預り金の管理状況について
- (3) 資金の運用状況について
- (4) 預金等の証書の保管状況について

3 所感

適正かつ迅速な会計処理を行っていた。窓口収納においては、今後も親切な接客対応を心がけるとともに、市民の大切なお金を預かるという緊張感をもち、誤りのない窓口収納に努めていただきたい。地方債券や定期預金などの資金の運用については、金利情報などを見極めるとともに精査しながら効果的に運用していくことを望むものである。

○大和病院及び南魚沼市民病院（病院事業会計）

1 主な事務分掌

病院事業の経営、病院施設等の維持管理

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 預り金の管理状況について
- (3) 上半期決算状況について
- (4) 未収金の状況及び収納対応について
- (5) ヘルシーツアー（大和病院）の取組み状況について
- (6) 非常用電源の管理状況について

3 上半期業務執行状況

(1) 大和病院

ア 患者数（9月末現在）

（単位：人、％）

区 分	平成30年度	平成29年度	比較増減	前年度比
外来患者数	20,827	20,074	753	103.8
入院患者数	6,785	6,634	151	102.3
計	27,612	26,708	904	103.4

イ 損益（9月末現在）

（単位：千円、％）

区 分	平成30年度	平成29年度	比較増減	前年度比
1 医業収益	515,935	453,317	62,618	113.8
2 介護保険収益	14,799	12,128	2,671	122.0
3 医業費用	573,882	520,450	53,432	110.3
医業損失	43,148	55,005	△11,857	78.4
4 医業外収益	90,939	89,711	1,228	101.4
5 医業外費用	3,516	4,569	△1,053	77.0
経常利益	44,275	30,137	14,138	—
6 特別利益	0	0	0	—
7 特別損失	0	0	0	—
当年度純利益	44,275	30,137	14,138	—

(2) 南魚沼市民病院

ア 患者数（9月末現在）

（単位：人、％）

区 分	平成30年度	平成29年度	比較増減	前年度比
外来患者数	67,260	64,397	2,863	104.4
入院患者数	21,500	21,890	△390	98.2
計	88,760	86,287	2,473	102.9

イ 損益（9月末現在）

（単位：千円、％）

区 分	平成30年度	平成29年度	比較増減	前年度比
1 医業収益	1,600,481	1,567,496	32,985	102.1
2 介護保険収益	18,844	13,262	5,582	142.1

3 医業費用	1,914,396	1,781,692	132,704	107.4
医業損失	295,071	200,934	94,137	146.8
4 医業外収益	152,977	204,492	△51,515	74.8
5 医業外費用	8,088	11,623	△3,535	69.6
経常利益	△150,182	△8,065	△142,117	—
6 特別利益	0	0	0	—
7 特別損失	0	0	0	—
当年度純損益	△150,182	△8,065	△142,117	—

4 所感

大和病院は、整形外科診療開始による患者数の増、診療体制の整備に伴う収入の大幅増により、医業収益が増加した。費用は、診療体制整備のための人件費増などにより前年を上回ったが、上半期の収支では44,275千円の純利益を計上した。

市民病院は、外来患者数の増、介護保険収益の増により医業収益が増加したものの、費用は、人件費や薬剤費が増加し、上半期の収支では150,182千円の純損益を計上した。

喫緊の課題である医師確保に努め、南魚沼圏域の医療体制の充実と強化を図るとともに、地域の実情に合った医療を提供し、さらなる経営改善を図っていくことを望むものである。

○生涯スポーツ課

1 主な事務分掌

スポーツ施設の管理・修繕、各種スポーツイベントの実施、各種スポーツ関係事務局業務、学校開放事務

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) モンスターパイプの照明設置工事の整備状況について
- (5) 総合型地域スポーツクラブ「スポーツ&ライフ南魚沼」設立準備委員会の活動状況について
- (6) 施設の修繕計画について

3 所感

「スポーツによる健康で豊かな生活の実現～ウォーキングからオリンピックまで～」を基本理念に掲げ、第2次南魚沼市スポーツ推進計画に沿った事業が行われている。市民のだれもがスポーツに親しみ、生涯にわたり心身ともに健康で豊かな生活を目指し、地域、団体、関係部署などと連携を図りながら、市民ニーズの把握や分析をするとともにスポーツ環境の整備や事業の拡充を図っていくことを望むものである。

○社会教育課

1 主な事務分掌

公民館事業、青少年健全育成、文化財保護、芸術文化振興、郷土史編さん、図書館事業

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 市民会館の大規模改修状況について
- (5) 学びの郷南魚沼プランの実施状況について
- (6) 文化財の保管状況について

3 所感

後期教育基本計画の南魚沼市生涯学習に位置づけされている「学びの郷南魚沼」を今年度から実施している。今後は各事業が市民の学習の場として一層充実し、幼児から高齢者までより多くの市民が参加する事業となることを望むものである。

図書館の来館者数が前年度比136.1%と大きく伸びている。図書館は、幅広い世代の学習活動を支援する拠点としての役割を担っている。今後も市民ニーズを取り入れ図書館サービスの拡張を図り、利用推進に取り組んでいくことを望むものである。

○商工観光課

1 主な事務分掌

観光宣伝、山岳救助、商工振興、企業誘致、雇用対策

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 雪の利活用による産業や観光の取組み状況について
- (5) 雪国観光圏スノーカントリートレイル事業の整備状況について
- (6) JR浦佐駅の観光案内施設整備計画について

3 所感

地域再生計画に基づき、雪・人・食・文化など豊富な地域資源を「南魚沼ブランド」として確立し、地域の魅力を効果的に発信しながら外国人観光客誘致を進め、地域経済の活性化を図っていただきたい。

指定管理施設について、各々歴史があるが、費用対効果と利用需要の的確な把握を行い、市の公共施設等総合管理計画に基づき、適正な判断と運営を行うことを望むものである。

○総務課

1 主な事務分掌

人事関係、防災、選挙事務、議会对応

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 職員の超過勤務状況について

- (5) 指定管理者の状況について
- (6) デジタル地域防災無線の更新状況について

3 所感

働き方改革の取り組みとして、ノー残業デーの周知、徹底に取り組んでいる。また、職員健康管理面では、ストレスチェックを実施し、集団分析結果を参考にすることで、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる。

職員の様々な相談窓口として、受け入れ体制に配慮し職員の健康面の把握に努めるとともに、市役所全体の課題として今後も引き続き取り組んでいくこと望むものである。

○子育て支援課

1 主な事務分掌

保育園、ほのぼの広場、ファミリーサポートセンター事業、児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当、医療費助成、児童家庭相談、DV相談

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 障がい児の保育園受入れ状況について
- (5) 家庭児童相談の対応状況について
- (6) 保育料等の収納状況について

3 所感

保育園の再編では、上長崎と下長崎両保育園の統合について、合意形成に向け保護者や地域への説明会を実施している。丁寧な説明と住民対応により納得のいく合意が得られることを望むものである。

家庭児童相談の件数が新規・継続とも増加傾向にあり困難な事案も多くなっている。いずれも初期対応が重要と思われるが、体制として人員不足を感じた。相談者に寄り添い、きめ細やかな対応をするとともに、関係機関との連携を密にし、本来平等であるべき子どもの人権を守り、支援していくことを望むものである。

○福祉課

1 主な事務分掌

高齢者対策、障がい者自立支援、生活困窮者自立支援、生活保護、臨時福祉給付金、権利擁護、虐待対応、公営住宅

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 生活困窮者自立支援事業(委託)の実施状況について
- (5) 障がい者地域生活支援事業(委託)の実施状況について
- (6) 公営住宅家賃の算定及び収納状況について

3 所感

地域や家庭での連帯感の希薄化、市民が抱える問題の多様化に伴う、多岐にわたる課題に真摯に取り組んでいる。専門性の高い課題が多いため、スキルを積んだ専門職による対応が必要とされる。行政として、関係機関・地域住民らと連携し、公的サービスのさらなる充実を図り、地域福祉の推進に努めることを望むものである。

○家畜指導診療所

1 主な事務分掌

家畜診療・防疫、家畜の飼育管理・指導・改良

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 家畜の傷病及び診療状況について
- (5) 医療材料の購入、使用状況、管理状況について

3 所感

産業動物獣医師は、従来業務に加え、群健康管理技術や環境整備のコンサルティングなど、畜産農家の経営面のサポートも必要とされている。地域の実情にあった適切な指導と情報提供を行い、サポート体制を強化していくことを望むものである。

○環境交通課

1 主な事務分掌

環境基本計画・行動計画、有害鳥獣対策、公害対策、地下水規制・地盤沈下対策、交通安全関係、墓地関係、斎場

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 地盤沈下対策の状況について
- (5) 公害等に関する苦情処理状況について
- (6) 高齢者運転免許証自主返納報奨品の見直し状況について

3 所感

地下水の採取に関する条例の改正後、重点地域における消雪用井戸の新規申請、降雪検知器の普及も進んできているが、今冬も引き続き地下水への影響分析を行うとともに、地盤沈下の抑制と、限りある貴重な資源である地下水の保全に取り組んでいくことを望むものである。

「高齢者運転免許証自主返納事業」について自主返納した方の日常生活の利便性を確保するとともに、自主的に返納しやすい環境づくりに配慮し、高齢者による交通事故の防止に取り組んでいくことを望むものである。

○都市計画課

1 主な事務分掌

都市計画、交通施策、まちづくり支援、開発関連、建築確認、都市施設整備・管理、住宅施策、克雪及び雪対策、部外設計

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 施設管理の実施状況について
- (5) 国道17号バイパスの事業計画について
- (6) 国道253号八箇峠道路の事業計画について

3 所感

9年間実施され市民に好評であった住宅リフォーム事業は、今年度で終了となるが今後、市民ニーズと経済効果の波及が期待できるような政策的目的をもった新規事業の検討を望むものである。

流雪溝の整備計画では、十二沢川からの再取水計画を含めた魚野川からの安定水利権が許可となった。今後、未整備路線である駅西地区の整備に向け、関係機関との調整を図り、早期に供用開始されることを望むものである。

○農業委員会事務局

1 主な事務分掌

農業委員会に関すること

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 農用地利用集積事業の実施状況について
- (5) 農地転用の状況について
- (6) 違反転用防止活動の状況について

3 所感

農業者の高齢化に伴う遊休農地の増加・後継者問題、担い手への農地集積など、農業を取り巻く環境は大きく変化している。農業委員、農地利用最適化推進委員、関係各所と連携し、当市の基幹産業を守り発展に繋げるという視点で、活動に取り組むことを望むものである。

○農林課

1 主な事務分掌

農業・水産業・林業の振興に関すること

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について

- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 南魚沼市「人・農地プラン」の状況について
- (5) 魚沼産コシヒカリの特A評価復活への取組み状況について

3 所感

今年度は、米の生産調整から需要に応じた生産体制へ移行となった米政策の大きな変革の年であった。また、平成29年産米の魚沼産コシヒカリが、特A評価から陥落したことを受けてその要因、課題の整理を行い、関係者一丸となり復活に向け、改めて基本技術の徹底から取り組んでいる。引き続き全国トップブランド米である「魚沼産コシヒカリ」の高品質、良食味米を目指し米作りの推進に取り組むとともに、市場での産地間競争は厳しいと思われるが、関係機関と連携し効果的な施策の取組みにより需要の増加を図り、農業所得の向上を目指していくことを望むものである。

○保健課

1 主な事務分掌

妊婦健診、乳幼児健診・乳児訪問、育児支援、予防接種、発達障がい児支援、基礎健診、がん検診、健康教室、介護予防事業、自殺対策予防事業、アルコール対策、心の健康づくり・社会復帰支援活動、精神保健福祉相談、障がい者（児）支援、健康相談・健康教育

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 預り金の管理状況について
- (4) 南魚沼市自殺対策計画の進捗状況について
- (5) 予防接種及び感染症の予防事業の状況について
- (6) 中之島診療所の業務状況について

3 所感

「生涯を通じてだれもが健やかでいきいきと暮らせる地域(まち)」を目指し、生活習慣予防、健康寿命の延伸に繋がる各種事業を、継続して総合的かつ効果的に取り組んでいくことを望むものである。

平成30年度内の公表に向け自殺対策計画の策定作業を進めている。家庭・学校・職場・関係機関・関係団体が連携した地域ネットワークを構築し、自殺予防の啓発や支援体制の強化を図り、「サイン」を見逃さず大切な命を救うため、真摯に取り組んでいくことを望むものである。